



半導体 PET/CT 装置およびパラメトリック PET イメージングを用いた 心臓サルコイドーシス診断精度の向上に関する研究

研究実施許可日より 2027 年 3 月 31 日までに日本医科大学付属病院循環器内科で PET/CT を受けられた心臓サルコイドーシスの患者さん

研究協力をお願い

当科では「半導体 PET/CT 装置およびパラメトリック PET イメージングを用いた 心臓サルコイドーシス診断精度の向上に関する研究」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、研究実施許可日より 2027 年 3 月 31 日までに日本医科大学付属病院循環器内科にて、心臓サルコイドーシスに対し PET/CT 検査を受けられた患者さんの臨床的特徴・予後を調査する研究です。研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただき、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：半導体 PET/CT 装置およびパラメトリック PET イメージングを用いた 心臓サルコイドーシス診断精度の向上に関する研究

研究期間：研究実施許可日～ 2032 年 3 月 31 日

研究責任者：日本医科大学付属病院 循環器内科 淀川 顕司

(2) 研究の意義、目的について

心臓サルコイドーシスは指定難病の一つで、進行すると突然死や心不全をおこすためその管理はきわめて重要です。PET/CT がその診断・治療に有用ですが、新しい半導体 PET/CT 装置およびパラメトリック PET イメージングを用いることにより活動性評価や予後予測能が改善すれば、治療戦略を考える際に有益となります。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

研究実施許可日より 2027 年 3 月 31 日までに日本医科大学付属病院循環器内科にて、PET/CT を受けられた心臓サルコイドーシス患者さんの予後を追跡調査します。

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、血圧値、脈拍、血液検査、心電図検査、心臓超音波検査、PET/CT、MRI など

(4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 循環器内科 講師 淀川 顕司

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：24013

メールアドレス yodo@nms.ac.jp